

沖縄県中央児童相談所改築工事

所在地：那覇市首里石嶺町4丁目394番地

工期：平成14年9月～平成15年12月

構造：鉄筋コンクリート造
階数：地上2階
敷地面積：4,463.13㎡
建築面積：1,305.74㎡
延床面積：1,553.61㎡

事業費総計：471,383（千円）

設備の概要

電気設備：受電設備/6.6kV 150kVA 通信設備/構内交換装置
防災設備/受信機P型1級10回線
照明設備/非常用照明（電源内蔵型）

空調設備：冷房方式/空冷式パッケージ
換気方式/換気扇

衛生設備：給水方式/高置水槽方式
排水方式/建物内分流・重力式

昇降機設備：一般乗用エレベーター（車椅子仕様）750kg 11人乗り 1基

<設計&監理>

株式会社 協和設計事務所

<施工者>

建築工事

建築：(株)野里組

電気設備工事

電気：照屋電気工事(株)

衛生設備工事

衛生：(株)嵩設備

空調設備工事

空調：南西空調設備(株)

昇降機設備工事

昇降機：(株)沖縄特電



多目的のホール内観



厨房棟へのスロープ



身障者対応エレベーター

文化環境部

工事名称：久米島県立自然公園宇江城-仲村渠トバ及び休憩所新築工事



所在地：久米島町
工期：H15.9.30～H15.11.28
延床面積：42.4㎡
構造階数：RC造 平屋建
総工事費：31,216千円



久米島県立自然公園は、本県初の自然公園で久米島のほぼ全域とその周辺海域を含む11,577haを昭和58年に指定しされている。景観に優れている上、修学旅行等において学習の場となっている久米島北岸（宇江城）において、自然学体験のできる施設としてトイレ・休憩所が整備された。



工事名称：沖縄県畜産試験場優良品種検定牛舎新築工事

所在地：今帰仁村
工期：H15.12.20～H16.3.18
構造階数：鉄骨造 平屋建
延床面積：367.5㎡
総工事費：17,041千円



肉用牛改良機能強化及び肉用牛振興を推進する目的で効率的にかつ早期に「銘柄牛」の作出を図るための施設として建設された。



工事名称：農研センター新築工事（天敵生物実験棟他1棟）

所在地：糸満市
工期：H15.12.20～H16.3.25
構造階数：鉄筋コンクリート造 平屋建
延床面積：556㎡（天敵生物実験棟）
 ：254㎡（天敵微生物実験棟）
総工事費：178,395千円



天敵生物実験棟

沖縄県の園芸作物に重大な被害を与え続けているマメハモグリバエの有効な天敵の大量増殖法改良、また、防除が困難なハダニ類やミナミキイロアザミウマの捕食性アザミウマの大量増殖方法の確立に利用する。また、これまで化学合成殺虫剤で防除が困難である害虫の天敵の探索、及びその利用技術の開発に利用し、沖縄県における天敵産業の育成を支援する。



天敵微生物実験棟

最近増加している化学合成殺虫剤の効かない難防除害虫を防除するため天敵利用などの薬剤以外の防除方法を積極的に取り入れる必要がある。中でも昆虫病原性の糸状菌や細菌、ウイルス等は効果が高い。当施設において沖縄県に適した系統の天敵微生物を探索し、増殖技術やその利用法の検討を行う。

工事名称：農研センター新築工事（国外害虫隔離飼育棟他1棟）

所在地：糸満市
 工期：H15.12.20～H16.3.25
 構造階数：鉄筋コンクリート造 平屋建
 延床面積：220㎡（国外害虫隔離飼育棟）
 ＊：120㎡（特殊害虫隔離飼育棟）
 総工事費：125,475千円



国外虫隔離飼育棟

国内未記録の害虫及び南方諸地域より侵入の恐れのある害虫の侵入定着を未然に防止するため、それら害虫を農林水産大臣の特別許可を得て輸入し、生態・生活史を事前に調査・研究する。また、すでに根絶されたウリミバエやミカンコミバエをはじめとするミバニ類の系統を保存し、再侵入に対する防止対策を確立することを目的とした研究施設である。



特殊害虫隔離飼育棟

沖縄県内に分布する移動規制を伴う特殊害虫、アリモドキゾウムシ、イモゾウムシ、サツマイモノメイガ、アフリカマイマイのうち、沖縄本島以外の系統に関する生態・生活史の解明、本島産との比較検討などを行う。将来的には、本島内でこれらのいずれかの害虫が根絶あるいはきわめて低密度になった場合には、本施設内に隔離し、調査研究を継続する。また、未分布の新規害虫の緊急調査のため、施設の一部の転用して使用することも可能である。

工商労働部

工事名称：沖縄特別自由貿易地域賃貸工場（第4・5期）新築工事

所在地：具志川市
 中城湾港新港地区
 工期：H15.8.15～H16.1.11（第4期）
 H15.11.21～H16.3.20（第5期）
 延床面積：9,000㎡ 1,500(㎡)×6(棟)
 構造階数：S造、平屋建
 総工事費：1,550,933千円

賃貸工場は、企業立地環境と立地企業への支援を行うとともに、特別自由貿易地域への県内外の企業誘致を促進することを目的として建設されている。

当該事業は、平成11年度から始まっており、延床面積1,000～2,000㎡タイプの工場がこれまで18棟建設されている。



賃貸工場の基本計画

1. 企業のさまざまな仕様に対応可能な工場を計画する。
2. 将来へのフレキシビリティ及びランニングコスト等の長期経済性が確保できる計画とする。
3. 海岸部に面するので、地盤対策、塩害対策・台風対策を考慮した計画とする。

土木建築部

工事名称：我喜屋ダム管理所新築工事

所在地：伊平屋村
工期：H14.12.28～H15.7.31
構造階数：鉄筋コンクリート造 二階建
総工事費：122,132（千円）
延床面積：401.18㎡



我喜屋ダムは、伊平屋村我喜屋地区に位置し、中の川水系シチフ川を利水しており、下流の田畑への灌漑や水道用水の水源として広く利用されている。このダム管理所は、ダム施設の操作や水質試験など、ダムを維持管理するための施設である。



障害者用便所



管理所エントランス



土木建築部

工事名称：前泊港(多良間)岸壁(-4.5m) (改良)施設新築工事

所在地：多良間村
工期：H15.10.28～H16.3.12
構造階数：鉄筋コンクリート造平屋建
延床面積：380.60㎡
総工事費：132,566（千円）



施設の概要説明

地元小学生らによって、愛称「シードリームたらま」と名付けられた当施設は、旅客・観光客の利便性に供するため待合いスペースを広く確保している。また、南国の強い直射日光を避けるための雨端（アマハジ）を設け、そこに休憩スペースを兼ねた屋外待合室を設置し、内部空間と一体感のある平面計画としている。外観は観光地としての景観に配慮し、沖縄らしさを表現する赤瓦屋根とした。

これまでは島の南側に位置する普天間港のみ使用されていたため、南風の影響を受ける夏季には欠航することもしばしばであったが、同港の就航開始により、就航率の向上に期待が寄せられている。



工事名称：辺土名高校寄宿舎・食堂増改築工事

所在地：大宜味村
 工期：H15.8.13～H16.3.30
 構造階数：鉄筋コンクリート造地上3階建
 総工事費：368,112（千円）
 延床面積：1,547.09㎡



本施設は、利用者にとって分かり易さと将来の施設拡大に対応出来るよう考慮し単純明快な空間構成とゾーニングとした。
 供用部分を中心に全個室タイプの男女縦区分計画としている。
 男女合わせて50室有る個室のうち、1階妻側4室を身障者対応室とした。

工事名称：北部工業高校屋内運動場及び武道場増改築工事

所在地：名護市
 工期：H15.10.3～H16.3.30
 構造階数：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建
 総工事費：513,196（千円）
 延床面積：2,232.74㎡



アリーナと武道場を同一フロアーに計画し、アリーナ面積を最大限確保している。
 本泳プールを将来、武道場二階へ増築可能な構造として計画。

工事名称：桜野養護学校校舎増築工事

所在地：名護市
 工期：H15.10.7～H16.3.31
 構造階数：鉄筋コンクリート造3階建
 総工事費：235,764（千円）
 延床面積：560.05㎡



本施設は、1階ピロティの3階建てで2階に給食室、普通教室、3階に美術教室、音楽教室、図書室、及び水訓練室の増築した校舎である。
 養護学校ということで特にバリアフリーには十分に考慮した施設である。

工事名称：名護高校校舎増築工事

所在地：名護市
 工期：H15.9.11～H16.2.29
 構造階数：鉄筋コンクリート造3階建
 総工事費：105,760（千円）
 延床面積：600.27㎡



本施設は、2階に第2コンピューター教室、3階に多目的教室を増築したものであるが、既設の第1コンピューター教室との連続性を考慮した配置とし、中庭への通行を阻害しないよう1階部分はピロティとしている。
 また、西日対策として有孔折板のルーバーを2・3階に設けている。

工事名称：大平養護学校寄宿舎増改築工事

所在地：浦添市
工期：H15.10.7～H16.3.20
構造階数：鉄筋コンクリート造 2階建
総工事費：420,212 (千円)
延床面積：1,495㎡



本施設は、男女合わせて40名程度が生活できる居住室を確保し、職員室・倉庫と併せて、生活実習室や食堂ホールを設けている。
各居室には利用しやすさを考慮した机・タンス・着替えコーナーを配置し、エントランス部分は多目的ホールとして利用できる広い空間になっている。



工事名称：宮古工業高校校舎改築工事

所在地：平良市
工期：H15.10.1～H16.3.20
構造階数：鉄筋コンクリート造 2階建
総工事費：438,045 (千円)
延床面積：2,271㎡



本施設は、機械科棟の改築であるが、実習機器の搬入やメンテナンスに対応できるように校舎周りは車両が通行できるスペースを確保し、騒音・振動を伴う実習室は1階、講義・研究を行う実習室は2階に配置している。
また、日常的に作業服への着替えを行うため、各学年ごとに更衣室を設けている。

